

令和8（2026）年度 学校推薦型選抜（指定校）

文学部 フランス語圏文化学科

試験科目：日本語による課題文

「日本語による課題文」は、受験生に①から⑤の任意の番号を選んでもらい、その番号の問題文に記されたふたつの語の違いについて自らの考えを口頭で表明してもらったうえで、口頭試問をおこなった。

【課題文】

- ・ 愛／恋
- ・ 面白い／滑稽
- ・ 幸福／満足
- ・ 希望／期待
- ・ 単純／平凡

【出題の意図】

課題文およびその後の質疑応答を通して、受験生の思考力、言語に対する感受性等を確認するとともに、自らの考えを明快かつ説得的に言語化することができるかを問うた。

【解答又は解答例】

※フランス語圏文化学科の学校推薦型選抜（指定校）における「日本語による課題文」は一義的に解答が導き出せないため、出題意図のみ掲載する。